

おぎ の やす お  
**荻野 泰男**

市政レポート Vol.65

(納得できる所沢市政を!!) Aug, 2018

Yasuo Ogino Tokorozawa Shisei Report



(海外出張に係る補正予算が一部減額修正に)

**平**成30年所沢市議会第2回定例会は6月11日から7月3日まで開催され、一般会計補正予算をはじめとする市長提出議案について審査が行われました(定例会初日に提出された議案は全て原案通り可決)。

主な議案としては、**廃棄物発電電力による収集運搬低炭素化事業**、狭山湖周辺人道橋整備事業等に係る補正予算が計上されたほか、**所沢市民文化センター改修事業契約締結**、**旧コンポストセンター跡地解体・改修工事請負契約締結**、**山口中学校西側擁壁復旧工事請負契約締結**などがありました。

定例会最終日には東京オリンピック・パラリンピック推進事業および**国際都市間協カプロジェクト推進事業**に係る補正予算が追加議案として提出されましたが、後者に係る海外渡航費用を減額する**修正案を賛成多数で可決**しました(詳細は3頁目に記載)。

【一般会計補正予算など主な議案等の概要について】

**1. 廃棄物発電電力による収集運搬低炭素化事業**  
(事業費総額 6372万円)

●この事業は、東部クリーンセンターのごみ焼却熱により発電した電力を給電・蓄電システム等を利用した**電気式ごみ収集車(EVパッカー車)**に活用し、収集運搬業務における低炭素化を図るものです。

●実施方法としては、環境省の「廃棄物発電電力を有効活用した収集運搬低炭素化モデル事業」の公募開始を受け、国の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」(約2900万円)を活用することとしています。

●事業の効果としては、収集運搬業務における低炭素化を図ることにより、環境に配慮した先進的な廃棄物処理施策としての本市の取り組みを広くPRすることが挙げられています。また、当該車両搭載の交換式電池は災害時の災害対策拠点などにおいて、**非常用電源**としての活用も見込まれます。



## 2. 所沢市民文化センター 改修事業契約締結

●所沢市民文化センター（ミュージズ）において、設備等の経年劣化への対応やバリアフリー対応、特定天井に係る既存不適格への対応を行うため、**PF1手法**を用いて、設計・建設、開館準備、その後10年間（2020年度～2029年度）の維持管理等を**包括的に実施**するものです。

●契約の相手方は**所沢サスティナブルサービス（株）**であり、同社の出資比率は八千代エンジニアリング（株）35%、（株）安藤・間31%、（株）NTTファシリティーズ19%、西武建設（株）15%となっています。また、契約金額は約77億6785万円となります。

## 3. 旧コンポストセンター 跡地解体・改修工事 請負契約締結

●（株）KADOKAWAが2020年の完成に向けて建設中の「**ところざわサクラタウン**」（東所沢和田3丁目）に隣接する**旧コンポストセンター跡地**（松郷）について、民間活力を活かして利活用するため、当該跡地に残存する施設の解体・改修工事を行うものです。

●契約金額は3億5964万円で、契約の相手方は**西武建設（株）**となります。なお、落札率は95.06%でした。



跡地利用のイメージ

## 荻野泰男 の 重点政策 取り組み状況(1)



荻野泰男は平成27年4月に執行された所沢市議会議員選挙に際し、（1）人口減少対策、（2）産業経済の活性化と財源の確保、（3）健康長寿の実現と地域医療の充実、（4）美しく個性的で災害にも強い街づくり、（5）2020年東京オリンピック・パラリンピックを活用した所沢市の活性化（6）行政の人財活用と機動的な市役所の実現、（7）議会の機能強化、（8）地域の諸課題の解決、という8つの重点政策を掲げ、当選後はこれらを政策の柱として議会での活動に取り組んでまいりました。そこで重点政策に係るこれまでの主な取り組みと成果、現状等について今号から2回にわたって報告をさせていただきます。

### 1. 人口減少対策

●所沢市でもいよいよ人口の減少がはじまり、将来人口推計によると、平成31年前半には34万人を割り込むとされています。そこで、人口減少を抑制するため、総合的かつ戦略的な取り組みを推進します。（注：人口減少は当時の予測より緩やかになっています）

【荻野泰男の取り組み】

●地方版総合戦略・人口ビジョンに関する提言や課題の指摘を行ったほか（平成27年6月・12月）、市内に立地する事業所で働く市外在住の従業員をターゲットにした人口流入・定住促進の取り組み（27年12月）、地区別の人口動態等の地域特性をまちづくりに活用すること（29年6月）などについても取り上げました。



### 2. 産業経済の活性化と財源の確保

●地域の実情や特性に対応した規制改革、優良企業の誘致、圏央道を活かした工業団地の整備、地産地消の推進等による農業振興など産業経済の活性化、成長戦略等に取り組む、税収の確保や雇用の創出を目指します。

●市有財産の有効活用等による新たな自主財源の確保を目指します。

【荻野泰男の取り組み】

●三ヶ島工業団地周辺地区の産業団地創出については最重点政策として継続的に取り組んできました。その他、ロケーションサービスの推進（27年9月）、圏央道の整備に伴う影響（27年12月）などについても取り上げました。

●市職員の住居手当の見直しにより、年間約6600万円の財源を確保しました。



## 4. 山口中学校西側擁壁 復旧工事請負契約締結

●昨年10月の台風21号に伴う大雨の影響により、山口中学校用地西側斜面の擁壁が高さ約15m、横幅約40mに渡り崩壊し、当該地域の住民が避難生活を余儀なくされ、同校内の屋内運動場が使用不可となっています。

●住民の生活再建と屋内運動場の早期開放や更なる被害の拡大防止のため、先行して着工している土留め杭設置工事に引き続き、早期に擁壁の復旧工事を行うものです。

●契約金額は2億8296万円で、契約の相手方はニシキ建設(株)となります。なお、落札率は98.33%でした。

## 5. 国際都市間協カプロジェクト推進事業

(事業費総額 98万6千円)

●欧州連合(EU)が実施する国際都市間協カプロジェクトにおいて、今般スロバキア共和国の首都ブラチスラヴァ市が所沢市の連携パートナー都市として選定されました。

●本プロジェクトを推進するため、市長および職員2名が7月5日から10日にかけてドイツとスロバキアを訪問する渡航費用等の予算が議会に提案されました。

●議会では上記渡航の日程や内容、必要性に疑問の声が相次ぎ、出張費を減額する修正案を賛成多数で可決しました。

## 3. 健康長寿の実現と地域医療の充実

●教育機関(健康福祉科学科を有する早稲田大学等)や民間企業(日本光電工業株式会社をはじめとする医療機器メーカー等)との連携も含め、健康寿命延伸のための取り組みを推進するとともに、地域医療の充実を図ります。

【荻野泰男の取り組み】

●健康増進を目的とするポイント制度の導入については議会でもいち早く平成25年3月から再三にわたり取り上げてきたところ、28年度から「トコロん健幸マイレージ事業」(市内の企業、大学との連携事業)としてスタートし、参加者から大変好評を博しています。その他、受動喫煙防止対策(28年3月)等にも取り組んでいます。

●28年2月に所沢市議会と早稲田大学との連携協力が始まったことなどを受け、29年6月に市内の医療資源の連携をテーマに「所沢市議会オープンセミナー2017」を開催しました。荻野泰男は当時副議長として、関係各位との折衝・調整や広報活動そして当日の司会まで中心的な立場で携わりました。



## 4. 美しく個性的で災害にも強いまちづくり

●景観計画の推進、無電柱化(電線類の地中化)等により、環境や景観に配慮し、災害にも強い街づくりを進めるとともに、マンパワーの活用を図り、地域コミュニティの強化を目指します。

【荻野泰男の取り組み】

●防災対策としては、感震ブレーカーの設置推進(27年6月)、災害時における寺社等との連携協力(27年9月)、埼玉県が提供する防犯アプリの利用促進(27年12月)、土のうステーションの設置(29年6月)、ドローンの活用(29年9月)など、幅広く取り上げました。

●地域コミュニティに係る政策としては、集会所修繕に係る補助金の見直し(29年6月)、外国人居住者の実態調査の実施(29年9月)について提言しました。



※今任期中は副議長(平成28年度)および議長(30年度)に就任したため、一般質問の回数としては計8回になりましたこと、ご了承願います。

## 【第64代所沢市議会議長に就任しました！】

6月定例会開会日の本会議において行われた議長選挙の結果、荻野泰男が第64代市議会議長に就任いたしました。任期は来年4月末日までとなります。時を同じくして平成の時代が幕を下ろすこととなりますが、これまでの議会改革の流れを次の時代へと着実に継承していくため、一生懸命務めてまいります。在任中は慣例により一般質問等は行わないことになっておりますので、ご理解いただけたら幸いです。ちなみに至誠自民クラブ（保守系第1会派）は所属議員全員（6名）が議長経験者となりましたが、これは全国的にも珍しいことと思われま



## 【約1年間務めた所沢市監査委員を退任しました】

昨年7月3日より、市監査委員（議会選出）を務めてきましたが、6月11日をもって、退任いたしました。毎月実施される例月出納検査をはじめ、決算監査、定期・行政監査、学校監査そして各種監査委員会議や研修会への出席など、約50日間の公務がありました。お蔭様で穴をあけることなく務めることができました。在任中ご指導ご鞭撻を賜りました皆様には心より感謝申し上げます。普段なかなか見られない施設等に足を運ぶ機会も多く、大変勉強になりました。退任に伴い、引出しに溜まった資料を整理したところ、写真のような分量になりました。



## 【視察研修会 in 東京を開催します！（10月31日）】

JALスカイミュージアム（羽田）とフジテレビ（お台場）を貸切バスで巡る視察研修会を開催いたします。

- 日時：10月31日（水）8時30分集合
- 集合：荻野泰男事務所（所沢市糞谷1746-1）
- 参加費：お一人様7000円  
（ホテルでのランチbuffet代等含む）



※詳細については、  
090-8115-3715まで  
お問い合わせください。

JAL整備工場（羽田空港）

## 所沢市議会 9月定例会の予定

9月5日（水）～  
10月4日（木）

※正式な会期日程は、  
8月29日（水）に  
決定いたします。

## 【プロフィール】

- 1970（昭和45）年2月3日、所沢市生まれ。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー（CFP認定者）・防災士。
- 2015年4月、所沢市議会議員選挙にて当選（連続3期）。  
市議会副議長、市監査委員（議会選出）、市民環境常任委員会委員長などを歴任。  
現在、市議会議長（第64代）。
- NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生・所沢明生病院地域評議員・埼玉県防災士会会員。



ご意見・お問い合わせ等 **090-8115-3715**

【Homepage】 [www.oginoyasuo.com](http://www.oginoyasuo.com)

【E-mail】 [tokorozawa@oginoyasuo.com](mailto:tokorozawa@oginoyasuo.com)

● 発行元／荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 FAX 04-2949-7929